

シルクロード

「絹の道」－その熱き想いのままに－

島根県立国際短大教授 横 田 禎 昭

蒼穹^{そうきゅう}のもと、寧夏平原の東端にある荒涼たる賀蘭山^{がらんざん}の東麓に立つことの出来たのは、昨年10月中旬であった。

黄河に平行して寧夏平原を南北に連なる賀蘭山は、寧夏回族自治区と内蒙古自治区との自然の境界として延々と200kmも連なる大山脈で、最高峰は3,500mもあり、はるか北方の砂漠に消えゆく山並みは、遠目には黒っぽい山々がなだらかに続いているようだが、間近に見ると緑がほとんどないごつごつした岩山の塊りで、その峨々たるありさまは、さながら巨大な恐竜の背中のようなのである。この賀蘭山を西に越えるとトンゴリ砂漠、さらにゴビ砂漠へとつながり古代から幾度となく遊牧騎馬民族と漢民族とが激しくぶつかったところでもある。

この賀蘭山の東麓には、西夏王国の歴代の皇帝が眠る陵墓がある。西夏王国は、11世紀から13世紀に、この地を舞台にタンゲー

ト人が建国した国で、初代皇帝^{りげんこう}の李元昊勃興の様子は、作家井上 靖の歴史小説『敦煌』の中にドラマティックに描かれている。

ところで、人は、若いときに誰でも一度くらいは、人生について思索を深めたり、自分の将来について進むべき道を考える時期が訪れることがある。そんなときに大なり小なりに影響を与えるのが、教師の一言や書物である場合が意外と多いのである。私の場合は、高校時代の夏休みに、人気のない図書館の書架からなにげなく手にした本がきわめて強烈なるインパクトを与えたのであった。以来、数十年余、かつてのシルクロードへの憧憬は、幸運にも現実のものとなり、謎の多い西夏王国の歴史を求めて賀蘭山東麓の陵園を訪れたのであった。

北京から二千キロの旅、はるばるやってきた甲斐があったと言うべきであろう。

講座名	万葉集を読む会	出雲国風土記を読む会	古文書を 近世
			近世
開催日	毎月第2木曜日	毎月第2金曜日	毎月第1土曜日
時間	14:00～16:00	13:00～15:00	14:00～16:00
講師	島根大学名誉教授 小原 幹雄	島根女子短期大学教授 藤岡 大拙	平田市立図書館館長 藤澤 秀晴
募集人員	50名	50名	50名
対象	一般	一般	一般
内容	現存する最古の歌集「万葉集」の解説と鑑賞を行います。 原文の解説にとりくみつつ古代文化の精髓にふれる講座です。 テキスト 「万葉集三」 新潮日本古典集成 新潮社発行	わが国でただひとつ完本として残っている「出雲国風土記」を講読しながら古代出雲の実相を把握し郷土のもつ深い歴史性を理解する講座です。 テキスト 「出雲国風土記」 加藤義成 著 報光社発行	郷土に関する近世の古文書をテキストに読解や当時の郷土を知る講座です。 テキスト 毎月当館で 代金は6ヶ月

会場はいずれも県立図書館集会所です。
受講料は無料です。

平成7年度 館内資料展示計画(展示場所：1階ホール)

テーマ		テーマ	
4月	ノーベル賞受賞者の作品展 -文学を主として-	10月	生き方を搜す本
5月	子どもの権利条約資料展	11月	島根の健康・保健資料展
6月	自然災害に関する資料展	12月	謎の絵師栗州斎写楽
7月	終戦50年	1月	映画になった本
8月	原爆投下50年をむかえて	2月	復刻された子どもの本
9月	農と食を考える	3月	受賞作品展

平成7年度 新規事業

◆郷土資料の収集・保存・対策

貴重な郷土資料である古文書・古記録の

散逸・紛失を防ぐための収集活動を行います。情報をお寄せ下さい。また、県立図書館所蔵の未整理古文書・古記録類を整理し、目録を作成し、利用しやすくします。中性

立図書館各種講座

多数ご参加下さい

読む会 中 世	図書館成人読書会	図書館子供読書会	親子で絵本を読む会
毎月第3土曜日 13:30~15:30	毎月第2火曜日 13:00~15:00	毎月第2土曜日 10:00~11:30	毎週水曜日 15:00~15:40
島根女子短期大学教授 藤岡大拙		県立図書館職員	県立図書館職員
50名	50名	30名	フリー
一 般	一 般	小学校低学年	幼児、小学生とその親
主に中世の古文書をテキストに読解はもとより史料の背景をよす郷土歴史に及ぶ講座です。	参加者がグループを編成し、各グループ毎に同一本を読み意見の交換をします。グループで話し合うことで人生や社会に対する見方や考え方が豊かになり、個人の読書生活が深まります。 テキスト 成人読書会用図書	毎月グループで同じ本を選んで各家庭で読みます。 翌月、その本について話し合います。仲間と読むことによりふれあいを深め、読書の幅を広げます。 テキスト 子供読書会用図書	当館職員による絵本の読み聞かせをします。 親子で集団読み聞かせの楽しさを味わい、絵本に親しみます。

料したもの
に500円

申込み方法は直接又ははがきか電話で「受講希望講座名、住所、氏名、電話番号」を〒690 松江市内中原町5-2番地 島根県立図書館奉仕係 TEL 0852-22-5734

紙等によって保存も行います。

◆郷土文献情報検索システムの開発

郷土資料の中に収録されている文献情報（雑誌・新聞記事、論文など）の検索システムの開発を平成6年度に引続き行います。またデーターの入力蓄積も並行して行い、平成8年度稼働予定です。

◆情報のネットワーク

国立国会図書にはどのような図書や雑誌があるのか、また雑誌の中にどのような記事があるのか等を、当館にあるパソコンを使って検索できるようにします。これが実現しますと、当館にない資料を国立国会図書館から借りるときに大変便利になります。

◆公共図書館整理部門の全国大会

全国の県立及び市町村立図書館の職員による、図書館資料の収集・整理・保存のあり方を研究協議します。

と き：平成7年9月20日～21日
ところ：くにびきメッセ

◆4月から月2回の学校週5日制にともない、第2・第4土曜日は、子ども室を午前9時から開きます。



「楽しいね ページをめくる 小さな手」

行事予定

4月



1	土	古文書を讀む会 (近世) 14:00~16:00
2	日	
3	月	休館日
4	火	
5	水	親子で絵本を 讀む会 15:00~15:40
6	木	
7	金	
8		子供読書会 10:00~11:30
9		
10		休館日
11		成人読書会 13:00~15:00
12		親子で絵本を 讀む会 15:00~15:40
13		万葉集を讀む会 14:00~16:00
14		「出雲国風土記」 を讀む会 13:00~15:00
15		古文書を讀む会 (中世) 13:30~15:30
16		
17		休館日
18		
19		親子で絵本を 讀む会 15:00~15:40
20		
21		
22		
23		
24		休館日
25		
26		親子で絵本を 讀む会 15:00~15:40
27		
28		
29		休館日 みどりの日

○ 館内展示… ノーベル賞受賞者の作品展 - 文学を主として -

5月

1	月	休館日
2	火	
3	水	休館日 憲法記念日
4	木	休館日 国民の休日
5	金	休館日 こどもの日
6	土	古文書を讀む会 (近世) 14:00~16:00
7	日	
8		休館日
9		成人読書会 13:00~15:00
10		親子で絵本を 讀む会 15:00~15:40
11		「万葉集」を讀む会 14:00~16:00
12		「出雲国風土記」 を讀む会 13:00~15:00
13		子供読書会 10:00~11:30
14		
15		休館日
16		
17		親子で絵本を 讀む会 15:00~15:40
18		
19		
20		古文書を讀む会 (中世) 13:30~15:30
21		
22		休館日
23		
24		親子で絵本を 讀む会 15:00~15:40
25		
26		
27		
28		
29		休館日
30		
31		休館日

○ 館内展示… 子どもの権利条約資料展



※各種講座は講師の方の都合により変更する場合があります。

利用案内

●休館日

毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたる
ときはその前日)
年末年始 12月28日~1月4日
図書整理休館(春・秋、それぞれ10日間)

●開館時間 9時~18時

子ども室は火曜日~土曜日は13時~18時
ただし、小・中学校の週5日制導入にともない、
第2土曜日・第4土曜日・春休み期間中は午前
9時から開きます。

●貸出し

冊数…5冊以内
期間…15日

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725

発行日 平成7年3月31日

FAX 0852-22-5728